

# 暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エスディー ジーズ

## 富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで住み続けるためにみんなで取り組む目標です。

できることから一つずつ、一人一人が意識して行動しましょう。

ここでは富士宮市の取り組みを紹介します。



15 陸の豊かさも守ろう



富士山をはじめとする自然環境を保全し、動植物の生態系を守る。

地球温暖化などの気候変動により、森林の減少や湿原の乾燥化が少しずつ進んでいます。

市では、自然保護、環境保全のため、火入れや、下刈りによる森林育成、自然の生態系の保全活動などを行っています。

富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP [トップページ](#)>[富士宮市について](#)>[市政の運営](#)>[推進事業](#)>[地方創生に向けたSDGs](#)



## 小田貫湿原の乾燥化を防ぐ



小田貫<sup>こだぬき</sup>湿原は、富士山西麓唯一の湿原で、田貫湖の北に位置しています。湿原では、乾燥地を好むススキなどの植物の生育する範囲が増加し、湿地を好むミズゴケやアサマフウロなどの植物の生育する範囲が減少しています。

湿原の自然環境や生態系を守り、乾燥化を防ぐため、毎年草刈りを行い、ススキなどの植物を取り除いたり、専門家と協力して、湿原内の調査を行っています。